



①発信する ②追究する ③粘り強く ④つながる ⑤思いや願いを実現しようとする ⑥課題解決する

## 全力、一生懸命な姿は素晴らしい

校長 坂本陽子

11月1日、青空のもとに初音っ子スポーツウエーブ2025（運動会）が行われ、多くの皆様にご観覧をいただきました。

前日から降った雨は校庭にいくつもの水たまりを作り、早朝からおやじの会、PTA 役員、保護者の方々にスポンジで水を吸いとり、砂を埋めてグラウンドコンディションを整えるお手伝いをいただき開会にこぎつけることができました。皆様にお力添えいただいたおかげで全種目予定通りに行うことができました。

子ども達が決めた今年のテーマ「心を燃やせ！仲間と応援！笑顔いっぱい！のHSWにしよう」のとおり、自分のもっている力を発揮して取組む子どもたちの姿をたくさん見ることができた運動会になりました。

後期始業式では、全力で一生懸命に取り組むことはかっこ悪いことでも、恥ずかしいことでもなく、めあてに向かって頑張った先には必ず得るものがあるという話をしました。運動会という大きな行事があることもそうですが、毎日の学校生活をする中で大切にしてほしいという願いを込めて伝えました。静かに、話し手に心を向けて聞く姿勢が立派でした。この話の後、応援団をやるかどうか迷っていた6年生が応援団をやることに決めたという話を担任から聞くことができ嬉しく思いました。

成長の過程では、自分の持っている力を思い切り発揮することへの恥ずかしさやうまくいかなかったことへの守りとして力をセーブしてしまうことがあります。また、人と比べたり、人からどのように思われるかを必要以上に気にしてしまったりして、心に迷いが出ることもあります。友だちと関わりながら過ごす学校では、励みになる言葉に勇気をもったり、チクっとする言葉に元気をなくしたりすることがあります。人それぞれ心もちや持っている力はちがっても互いに認め合い、同じ方向に進むことが必要ということを知ってほしいと考えています。

HSW 当日の会場は、演技、徒競走、ペア競技、応援団、リレーで一生懸命頑張った姿、それを讃える大きな拍手と眼差しで包まれていました。こうして穏やかで温かい時間にできるのは、たくさんのご協力とお子さんのサポートをしてくださったご家庭の皆様、PTA 役員、おやじの会、そして地域の皆様のご支援のおかげです。心より感謝を申し上げます。

12月には、学びの報告会があります。学級ごとにテーマを決めて4月から学習してきたことを発表します。今年度重点を置いている生活科、総合的な学習の時間や各教科の学習で、問題を発見しそれを解決するために何をすればよいのかを考え行動することに取組んできました。校内を見渡せば、身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わったりする活動、ものづくり、生産活動などの体験活動など多様な学習をしています。体験したことを言葉にし、言葉により体験活動のめあてを深めていくなど、体験と言語活動の往復によって子どもの学びを充実していくことが重要です。また、様々な人と出会うことから「自分もこのような人になりたい」「役に立ちたい」などの憧れをもち学びに向かう力となることも期待できます。この行事でもまた、自分の全力、一生懸命な姿、友だちと協力して活動する姿を見て頂きたいと思います。

引き続き、本校へのご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。